

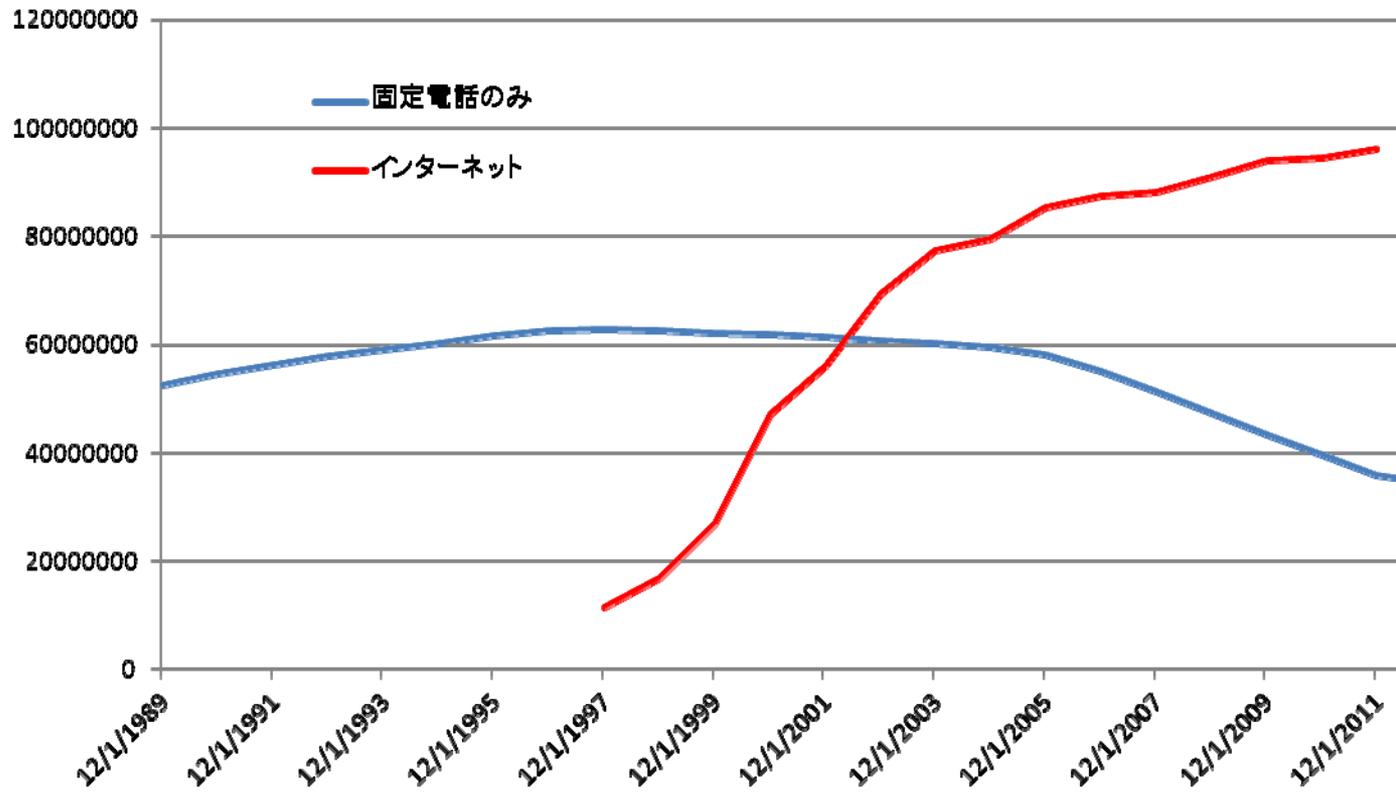
# 電話とインターネット

水越一郎

# お断り

- あくまでも個人の見解です
- 数値データは、総務省発表の  
“電気通信サービスの加入契約数等の状況”  
“通信量からみた我が国の通信利用状況”  
“我が国のインターネットにおけるトラフィック総量の把握”  
から拾っています。

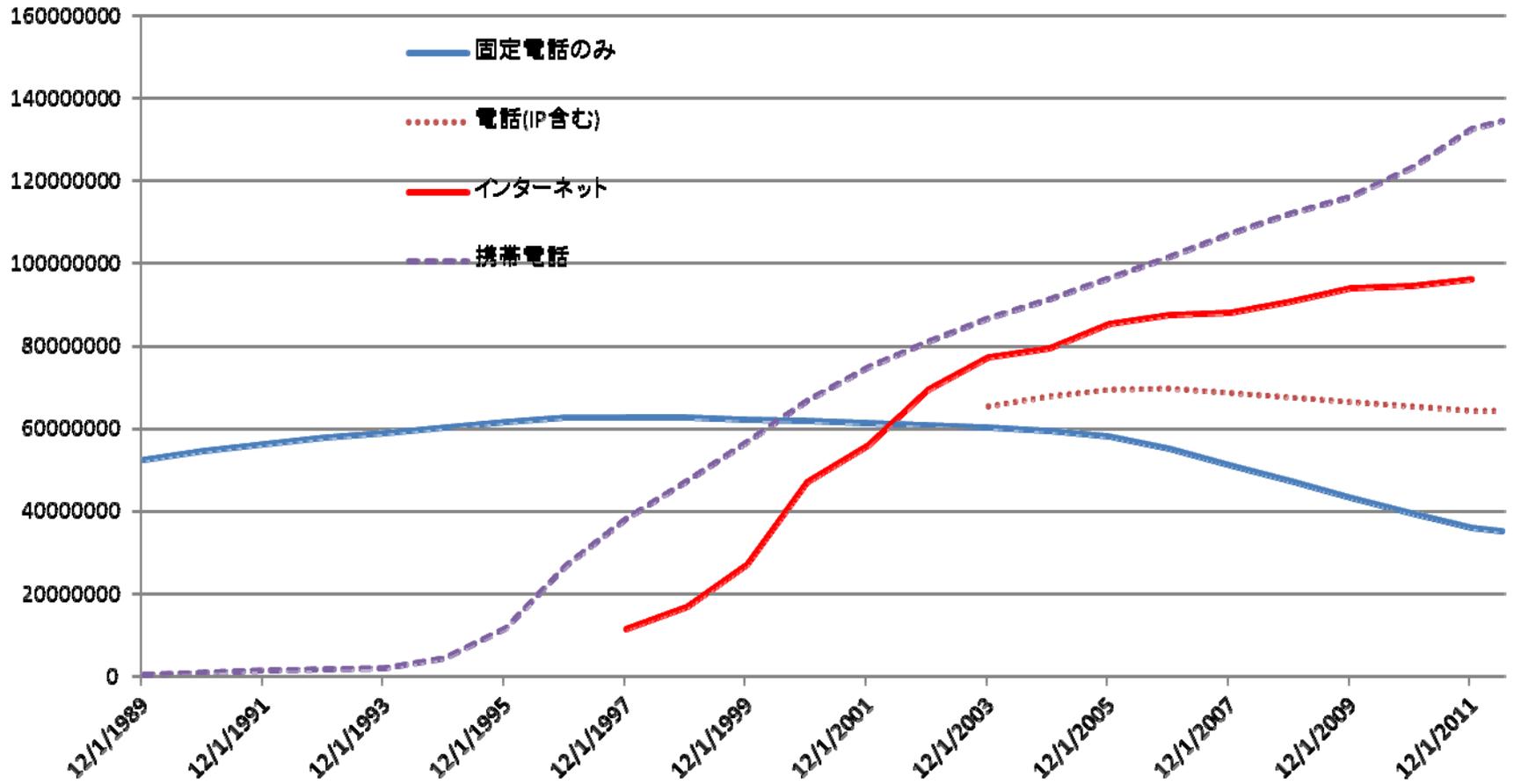
# ユーザ数



ユーザ数から思うこと

羨ましい！！

# 携帯・IP電話を含むユーザ数



# ユーザ数から思うこと

衰退	成熟	成長
固定電話	インターネット	携帯電話

2008年 某S社長プレゼン

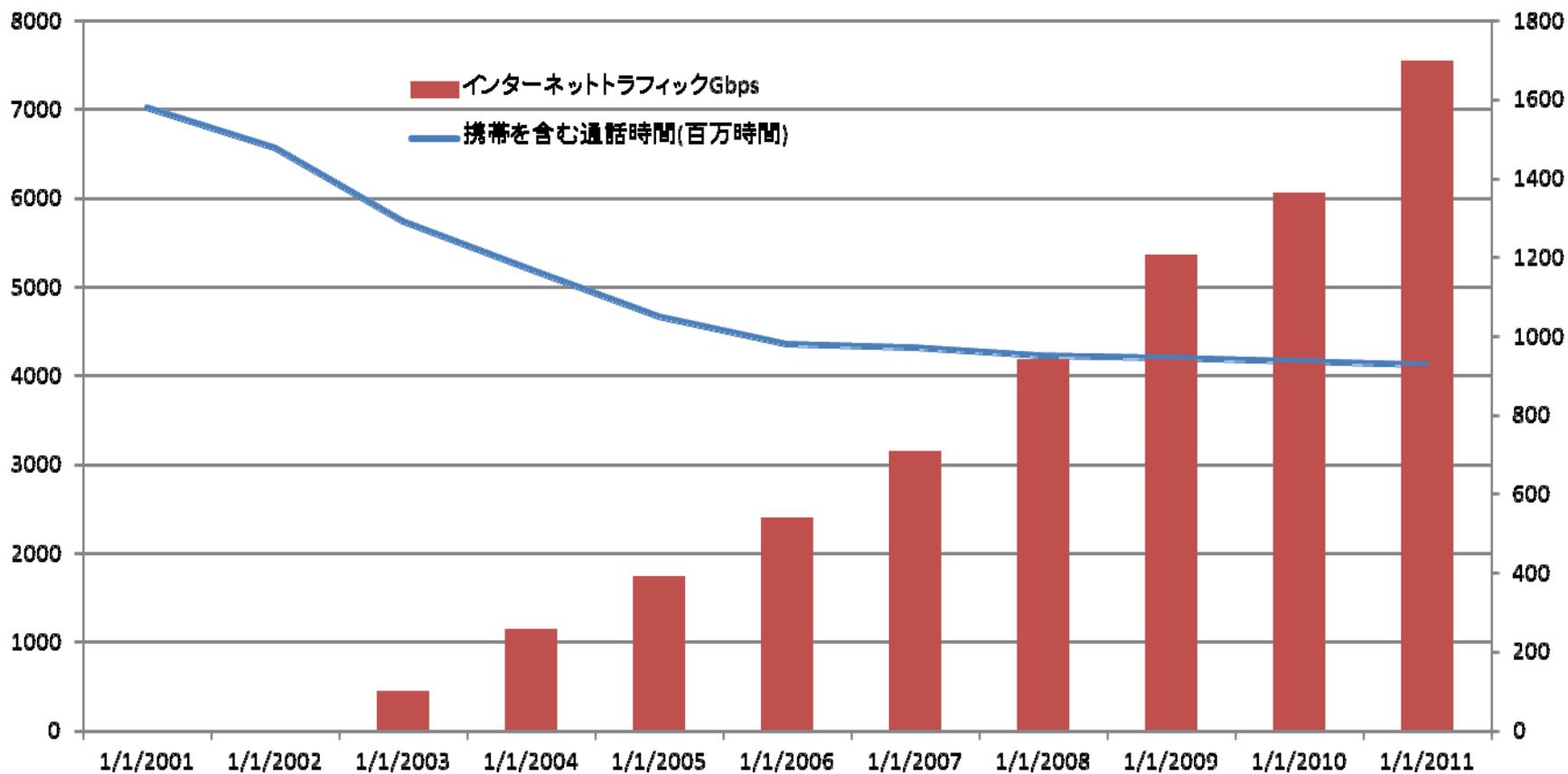
iPhoneはインターネットマシン

<http://www.itmedia.co.jp/mobile/articles/0806/25/news091.html>

スマホ=インターネット

タブレット→一人複数台、m2mの進展

# トラフィック



# トラフィックから思うこと

- 通話時間減少 → 減収
  - 自己完結型サービス

縮んでいく  
サービスへの  
投資は大変

- IPTトラフィック増加 → コスト増
  - 複数プレイヤーの分業
    - (パケット転送、DNS、サービス等)

収入に結びつかない、  
投資はもっと大変

パケット転送で設備投資可能なモデルに

# ユニバーサルサービス



品質基準:  
安定的な提供

- 不可欠性
  - 国民生活に不可欠なサービス
- 低廉性
  - 誰もが利用可能な料金で利用できる
- 利用可能性
  - 地域間格差無くどこでも利用可能

# Internet Access Is Not a Human Right\*

by VINTON G. CERF Published: January 4, 2012

超訳

- Internet accessは基本的人権ではない。
- 西部開拓時代:馬がないと生活できないので、馬を持つことを基本的人権にしようというようなものだ。
- 表現の自由や情報への自由なアクセスこそを基本的人権とすべきだ。

Q:では、Internet Accessの扱いは  
Universal Service

\* [http://www.nytimes.com/2012/01/05/opinion/internet-access-is-not-a-human-right.html?\\_r=1&src=tp](http://www.nytimes.com/2012/01/05/opinion/internet-access-is-not-a-human-right.html?_r=1&src=tp)